

平成 23 年度春号



管理委託者が変わります

本年度より、「美麻地域づくり会議市民農園部会」にかわり、美麻ですでに在宅支援事業などを行っている、NPO 法人山里舎「ふたえ市民農園管理部」に大町市より管理委託されることになりました。なお、管理人はこれまでと全く変わりません。今後も美麻の地域づくりの一環としての視点で、管理活動を行いますので、よろしくお願いたします。NPO 法人山里舎は、地域づくり会議の会員団体として今後も連携を図りつつ、管理、企画などを行ってまいります。

管理人代表 前川浩一

23 年度全体会

5 月 3 日 (火)

全体会 午後 1 時から 2 時

全体作業 全体会終了後 1 時間程度

(作業内容：農園周辺の水路清掃)

マルチ回収 全体作業終了次第

- ・ 11 月に行う収穫祭の日程の決定、当番グループの確認を行いたいと思いますので、よろしくお願します。
- ・ 新規利用者のご紹介をさせていただきます。(お願)
- ・ 全体会へは各ラウベ必ずご参加ください
- ・ 出欠の連絡を皆さん必ずお願します。慶弔病気など、どうしても参加できない場合は、管理棟へ必ず欠席理由とともにご連絡ください。無断欠席されますと、来年度の利用契約ができない場合もありますのでご注意ください
- ・ 管理棟電話番号 0261-29-1010

マルチ回収について

5 月 3 日全体作業終了後行います。

- ・ 費用 500G まで 30 円
- ・ 必ずひもで十字に縛って管理棟農機具小屋前へお持ちください。

4/7 入浴営業再開のお知らせ

3 月に起きました関東東北大震災の影響で、灯油が不足し入浴営業を休止しておりました。

再開のめどが立ち、4 月 7 日 (木) より営業再開します。

皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。

4 月より入浴受付時間変更のお知らせ

4 月より入浴受付開始が、午後 2 時から午後 3 時へ変更になります。

受付終了はこれまでどおり午後 7 時 30 分、午後 8 時完全閉館です。

なお、12 月以降冬季間の受付終了時刻は、午後 6 時 30 分となり 1 時間早くなります。こちらにつきましては、改めてお知らせしますのでよろしくお願します。なお、入浴営業再開はメドがたっておりません。

ねぎ、サツマイモ、ジャガイモについて

苗、種芋など購入希望者は、数量など予約ください。入荷時期や価格が未定ですので、わかり次第掲示します。

ただし予約のキャンセルはできません。特に滞在が短い方などご注意ください。特にねぎ苗、サツマイモ苗は購入時期にご注意ください。予約のない方は、苗があまった場合のみ購入できます。最低購入単位など詳しくは管理人まで。

GW 中の肥料や資材の予約を！

GW 中 (4 月 29 日から 5 月 8 日) の、肥料 (牛ちゃんパワー、鶏糞、苦土石灰) と資材 (マルチ) などについては、できる限り 4 月 24 日ごろまでに必要数の予約をおねがしいます。GW 中は購入する方が増え、少し余裕を持って在庫確保する予定ですが、納入元がお休みになるために在庫がなくなる可能性があります。予約の方を優先販売しますので、ご協力お願します。

第1回農業指導交流会

今年もふたえ地区の吉澤岑夫さん、大塚誠さん、小林勝則さんの3農家の方に農園指導をしていただきます。

4月23日(土) 午前10時から12時

第1回農業交流会を行います。管理棟前に集合ください。今回のテーマは、「ぼかし作りと今年の野菜作り準備について」です。

ぼかし作りには、事前申し込みと1000円の材料費が必要です。準備の都合上、4/12(火)までに管理棟までお申し込みください。(材料費は当日払い)ぼかしを作らない方は無料で申し込みも不要です。

今後は、管理棟に日程が決まり次第表示します。本年度は早めに表示しますので、大勢の方のご参加お待ちしております。

管理棟の利用

- ・ 管理棟利用時間 午前10時より午後8時
- ・ 入浴 午後3時より午後8時(受付7時30分まで)
- ・ 水曜日休み(振替変更になる日あり)
- ・ 水曜に入園される場合は、必ず火曜日に管理棟に連絡しキーボックスに鍵を入れてもらってください(水曜日には受付できません・水曜日の機械利用もできません)
- ・ 宿泊の予約は、必ず1週間以上前をお願いします。管理の都合上直前の予約は受けられません。

有料畑利用のご案内

- ・ 15㎡1区画 3000円 / 年間
- ・ 利用届けをおたください
- ・ 継続利用の方も毎年届けが必要ですがその他詳細、ご希望の方は管理人まで

共同作業による畑の利用

今年も、共同作業による畑を、無料で貸し出しします(利用条件)

- ・ 3棟以上の利用者が共同で畑を管理する
- ・ 有料利用の受付終了後余っている農地であること(5月8日ごろ決定します)
- ・ 希望者は仲間に入れるように配慮してください
- ・ 機械利用料や肥料、種などは利用者負担
- ・ 毎年利用届けを出してください
- ・ なお、有料利用者が多い場合は場所により利用でき

ラウベ周辺農地雑草管理について

5月後半になりますと雑草が増えてきます。今後の利用者や周辺の利用者へ迷惑がかからないように、畑とラウベ周辺の雑草の刈り取りや抜き取りをお願いします。

管理人が管理状況を悪いと判断した場合は、改善指導を行います。改善指導をしても改善されない場合は次年度の農園のご利用ができない場合があります。

大きくなる木を植えることは認めていません。また作物が道路に出ないように管理してください。雑草防除のために畑と畦全体をマルチなどで覆ってしまうことはやめてください。雑草の管理は農作業で必ず必要なことです。いかなる理由によっても草刈りなど管理をほったらかしにすることは認めていません。

また、今年も数回管理人などにより周辺の草刈を行います。昨年度も当日や事前事後に大勢の方の草刈のご協力をいただきまして感謝申し上げます。今年も草刈の際にはご協力をお願いします。また、作物と雑草と紛らわしい場合があります。草刈で刈られると困るものは目立つ目印などをつけておいてください。



農機具などのご利用について

- ・ 農機具(管理機)は有料・草刈り機は無料
- ・ 利用には必ず届けを出してください

無断で器具を持ち出す方が後を絶たないために、農機具小屋の鍵をかけるようになりました。管理棟の開いていない時間には利用できません。農機具を時間外に利用したい場合は前日に貸し出しますので、お申し出ください。休館日の水曜日は利用できません。

なお、機械の利用につきましては、怪我に十分ご注意の上、自己責任でお願いします。機械の調子が悪い、故障などの場合は必ず管理人まで届けてください。

ホールの利用

交流センターのホールは無料でサークルなどでも利用できます。また、交流センターホールにキッチンがあります。利用規定に従ってご利用になれます。

- ・ サークルなどでのご利用ができます
- ・ 流し、IH調理器、電子レンジ、トースターがあります
- ・ 費用は無料
- ・ 事前に申込書を書いて出してください
- ・ キッチン個人使用はできません

- ・ 使用後は清掃し、管理人の検査を受けてください
- ・ 管理の悪い場合は利用をお断りする場合があります。

営業変更日

5月4日（水）は管理棟営業します

5月31日（火）・6月1日（水）は
振替で連休になります。

「ふたえ市民農園花を植える会」にご協力を

昨年より、これまで市民農園の花壇などにボランティアで花を植えていただいていた皆さんと管理人中心に「ふたえ市民農園花を植える会」を発足し花壇などの管理を行ってきました。この会は、今年も大町市のきらり輝くまちづくりの市民活動支援助成を受けて、花壇などへの花の植栽と管理をボランティアで行います。大勢の皆さんにご協力いただけますようお願いいたします。

参加いただける方は管理人までご連絡を

お願い

- ・ 今年もさまざまなお知らせを管理棟掲示板に随時掲示します。ご来園の際には必ずお立ち寄りください。
- ・ ご家族や登録者のご利用の際に、鍵のかえし方やゴミの出し方などトラブルがあります。各ラウベの代表責任者の方はかならずトラブルがないように伝えるようにしてください。
- ・ 管理棟に掲示物をはる場合は、管理人の許可を得てください。なお、市民農園内での販売行為などは禁止されています。

・・・農業交流協力農家の皆さんのお話・・・

吉澤岑夫さんからのメッセージ

「農業は楽しく、のんびりと」

市民農園での皆さんとの農業交流会から得た絆は深く心に残っております。農業を学びつづけるなかで、そこから感じ取った農業の楽しさ、面白さ、大切さなどは、まさしくこれからの農業を守っていかなければならない基本姿勢を表現しているかのように思えてなりませんでした。

いよいよ農業のなかの、野菜栽培が始まります。今年

は内容を濃くしての交流会にしたいと考えております。大勢の皆さんのご参加を期待しております。

私の口癖ではありますが、「農業は楽しく、のんびりと」をモットーにスタートしてまいりたいと思っております。

今、日本列島は東北関東大震災により生活にさまざまな影響を与えております。1日も早い立ち直りを願いながらお互いがんばりましょう。

NO.3

大塚誠さんからのメッセージ

昨年は色々なことを共同作業で行い、大変有意義でした。楽しく、良い思いでになっています。

長い冬が終わり、芽吹きが春がやってきました。我が家の前の山に小鳥が群れて盛んに鳴いています。食卓に自分の好みの野菜をのせて食事ができることは、最高の贅沢です。昨年からの貯めこんだ野草の堆肥、落ち葉の堆肥が私の財産です。会社勤めの間は、腰を落ち着けてできなかった野菜作りを、楽しみながらやっていきたいと思えます。

山育ちの私は、肉や魚よりも、野菜のほうが、体への相性がとてもよいと思えます。魚のうまい北海道旅行では、3日間魚ばかりで閉口したことを思い出します。今年も未開の分野に挑戦していきましょう。よろしく願います。

小林勝則さんからのメッセージ

二十三年度、「食」は美麻から！！

農園の芝桜も草に追われ、わずかな名残が歴史を感じさせます。農園の皆様も本格的な菜園作りを心がけ、スバラシイ野菜を収穫することができるようになりました。熱心さが伝わってきます。今年は畑の若返りを目指し昨年作った堆肥や焼粉糠と、ポカシなどで土作りができたらと思えます。また、苗はつぎ木で連作をカバーしたり、工夫して良い野菜を作れたらと思えます。ポカシは健康野菜を作るうえで必要かと思えます。初めての人もおいでになるので挑戦してみましょ。今年、春は山菜、夏は山歩き、秋はきのこ採りなど、食べられる山の幸を覚えたらと思えます。村人達の迷惑にならない範囲で計画できたら良いかなとも、まずはポカシ作りに参加してみてもどうですか？今年、原発事故で野菜が不足だそうです。美麻の安全、安心でおいしい野菜を都会の人達に食べてもらえるようにがんばりましょ。